

令和 2 年 度
当 初 予 算 案 の 概 要

広島で学んで良かったと思える

日本一の教育県の実現

広 島 県 教 育 委 員 会

「ホットライン教育ひろしま」
<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/kyouiku/>

令和2年度当初予算（案）等説明資料

| | ページ |
|---|-----|
| I 教育委員会所管予算の概要 | 1 |
| II 令和2年度主要事業等説明資料 | |
| ○「学びの変革」推進事業 | 3 |
| ○学びのセーフティネット構築事業 | 4 |
| ○「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト | 5 |
| ○「学びの変革」牽引プロジェクト | 6 |
| ○異文化間協働活動推進事業 | 7 |
| ○小・中学校課題発見・解決学習推進プロジェクト | 8 |
| ○高等学校課題発見・解決学習推進プロジェクト | 9 |
| ○特別支援教育ビジョン推進事業 | 10 |
| ○オリンピック・パラリンピック教育推進事業 | 11 |
| ○三次中学校・高等学校整備事業 | 12 |
| ○県立学校施設設備整備事業 | 13 |
| ○教育委員会ワークサポート事業 | 14 |
| ○高等学校等就学支援金事業 | 15 |
| ○「GIGAスクール構想の実現」に向けたICT基盤整備事業 | 16 |

I 教育委員会所管予算の概要

教育委員会所管予算総括表

1 総括

(1) 一般会計

(単位：千円，%)

| 区 分 | 令和元年度 当初予算 A | 令和2年度 当初予算 B | 前年度対比 | | 構成比 |
|---------|-----------------|-----------------|-----------|-------|-------|
| | | | B - A | B / A | |
| 一 般 事 業 | 23,611,548 | 23,653,087 | 41,539 | 100.2 | 14.4 |
| 施設整備 | 6,162,736 | 4,661,899 | 1,500,837 | 75.6 | 2.8 |
| その他 | 17,448,812 | 18,991,188 | 1,542,376 | 108.8 | 11.6 |
| 職員給与費 | 142,333,782 | 140,589,676 | 1,744,106 | 98.8 | 85.5 |
| 災害復旧費 | 20,000 | 91,097 | 71,097 | 455.5 | 0.1 |
| 合 計 | 165,965,330 | 164,333,860 | 1,631,470 | 99.0 | 100.0 |

(2) 特別会計

(単位：千円，%)

| 区 分 | 令和元年度 当初予算 A | 令和2年度 当初予算 B | 前年度対比 | | 構成比 |
|----------|-----------------|-----------------|---------|-------|-----|
| | | | B - A | B / A | |
| 高等学校等奨学金 | 262,629 | 425,042 | 162,413 | 161.8 | - |

2 歳入歳出予算

(1) 一般会計

【歳 入】

(単位：千円，%)

| 款 | 令和元年度 当初予算 A | 令和2年度 当初予算 B | 比 較 (B - A) | 対前年度当初比 (B / A) |
|----------|-----------------|-----------------|------------------|----------------------|
| 使用料及び手数料 | 4,795,626 | 4,764,333 | 31,293 | 99.3 |
| 国庫支出金 | 28,142,857 | 28,006,947 | 135,910 | 99.5 |
| 財産収入 | 194,166 | 178,799 | 15,367 | 92.1 |
| 繰入金 | 135,935 | 177,831 | 41,896 | 130.8 |
| 諸収入 | 1,851,189 | 798,061 | 1,053,128 | 43.1 |
| 県 債 | 6,985,200 | 6,413,600 | 571,600 | 91.8 |
| 合 計 | 42,104,973 | 40,339,571 | 1,765,402 | 95.8 |

【歳 出】

(単位：千円，%)

| 款 | 項 | 令和元年度 当初予算 A | 令和2年度 当初予算 B | 比 較 (B - A) | 対前年度当初比 (B / A) |
|-------------|-------------|-----------------|-----------------|------------------|----------------------|
| 教 育 費 | 教育総務費 | 4,861,637 | 4,781,519 | 80,118 | 98.4 |
| | 小学校費 | 57,009,916 | 55,938,968 | 1,070,948 | 98.1 |
| | 中学校費 | 33,337,095 | 33,404,817 | 67,722 | 100.2 |
| | 高等学校費 | 52,733,526 | 51,796,811 | 936,715 | 98.2 |
| | 特別支援学校費 | 16,318,126 | 16,587,222 | 269,096 | 101.6 |
| | 社会教育費 | 1,303,195 | 1,352,242 | 49,047 | 103.8 |
| | 保健体育費 | 381,835 | 381,184 | 651 | 99.8 |
| | 小 計 | 165,945,330 | 164,242,763 | 1,702,567 | 99.0 |
| 災害復旧費 | 20,000 | 91,097 | 71,097 | 455.5 | |
| 合 計 | 165,965,330 | 164,333,860 | 1,631,470 | 99.0 | |

(2) 高等学校等奨学金特別会計

【歳 入】

(単位：千円，%)

| 項 | 令和元年度 当初予算 A | 令和2年度 当初予算 B | 比 較 (B - A) | 対前年度当初比 (B / A) |
|-----|-----------------|-----------------|------------------|----------------------|
| 繰越金 | 2,623 | 111,813 | 109,190 | 4,262.8 |
| 諸収入 | 260,006 | 313,229 | 53,223 | 120.5 |
| 合 計 | 262,629 | 425,042 | 162,413 | 161.8 |

【歳 出】

(単位：千円，%)

| 項 | 令和元年度 当初予算 A | 令和2年度 当初予算 B | 比 較 (B - A) | 対前年度当初比 (B / A) |
|----------|-----------------|-----------------|------------------|----------------------|
| 高等学校等奨学金 | 262,629 | 425,042 | 162,413 | 161.8 |
| 合 計 | 262,629 | 425,042 | 162,413 | 161.8 |

Ⅱ 令和2年度主要事業等説明資料

(新規・重点事業)

「学びの変革」推進事業

1 事業目的

「学びの変革」の現時点での進捗状況を踏まえ、アクション・プランでの目指す姿を達成するために、これまでの取組で見えてきた課題に対する打ち手及び社会情勢の変化（デジタル化の急速な進展）を踏まえた打ち手の両面から「学びの変革」の更なる加速化を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 内 容 | 予算額 | |
|------------------------------|---|---------|
| 探究的な学習活動の充実 | I C Tを基盤とする環境整備 生徒1人1台のP C端末を保護者負担により導入することに併せて、大型提示装置、教員用P Cの整備をするとともに、I C T活用指導力向上研修を実施 | 149,705 |
| 経済的支援の拡充 (高等学校等奨学金特別会計) | I C T機器の購入に係る給付制度の創設 経済的に困難な家庭(非課税世帯)の生徒に対して、生徒1人1台のP C端末の購入費用等の給付を実施 | 59,500 |
| 探究的な学習活動の充実及び系統的な国内異文化間活動の促進 | WWLコンソーシアム構築支援【文部科学省委託】 文部科学省の委託事業として、県立高等学校における探究的な学びを高度化していくため、大学、自治体、企業等との連携・協働の在り方やカリキュラムについて研究を実施 | 10,000 |
| | WWLコンソーシアム構築支援【Stanford e-Hiroshima】 スタンフォード大学と連携した遠隔講座を開設し、より高度な学びの機会を提供 | 4,000 |
| 主体的な学びを促す授業イメージの共有 | 授業動画コンテンツの制作 全ての教員が授業改善の参考となる授業動画を制作 | 4,000 |
| 個別最適な学びに関するカリキュラム研究 | 個別最適な学びに関する実証研究等 児童生徒一人一人の学習進度、能力、関心等に応じた個別最適な学びの実現に向けた実証研究を行うとともに、個別最適な学びに関する対話型・実践型の教職員研修を実施 | 27,899 |

3 令和2年度予算額

255,104千円

(一部新規)

学びのセーフティネット構築事業

1 事業目的

貧困の世代間連鎖を断ち切るため、家庭の経済的事情等にかかわらず、全ての子供の能力と可能性を最大限高められる教育を実現する。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 内 容 | | 予算額 |
|------------|--|--------|
| 学力向上対策の強化 | 新たな学力調査等の実施 | 12,845 |
| | 学力フォローアップ校(20校),学力向上推進地域(10中学校区)の指定 | 20,287 |
| 相談支援体制等の強化 | スクールソーシャルワーカー(SSW)の配置拡充 ・配置拡充(中学校: +6校区,高校: +2校等) | 73,787 |
| | 子供の居場所づくり ・放課後子供教室,地域未来塾等の拡充 | 61,658 |
| | 不登校等児童生徒対策 ・学級集団アセスメントの実施 ・校内適応指導教室(スペシャルサポートルーム)の運営 ・「東大ROCKET in 広島」の実施 ・関係団体等との連携について検討 | 16,176 |
| | 外国人児童生徒への教育の充実【新規】 ・市町教育委員会の推進体制の整備に向けた支援 ・日本語指導者の人材育成 | 3,306 |

【再掲】「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト

| 内 容 | | 予算額 |
|--------------------|--|--------|
| 乳幼児期の教育・保育,家庭教育の充実 | 教育・保育内容及び教員・保育士等の研修の充実等 幼保小連携・接続の推進 親等の学習機会の充実 地域による親子支援の推進 乳幼児教育支援センターの体制整備 | 69,172 |

【再掲】「学びの变革」推進事業

| 内 容 | | 予算額 |
|----------------------------|---|--------|
| 経済的支援の拡充 〔高等学校等奨学金特別会計〕 | ICT機器の購入に係る給付制度の創設【新規】 経済的に困難な家庭(非課税世帯)の生徒に対して, 生徒1人1台のPC端末の購入費用等の給付を実施 | 59,500 |

3 令和2年度予算額

188,059千円(前年度186,139千円)

「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プロジェクト

1 事業目的

全県的な乳幼児期の教育・保育の質の向上に向け、「遊び 学び 育つひろしまっ子！」推進プランに基づいた家庭教育や教育・保育施設への支援などの取組を実施し、本県が目指す乳幼児の姿の実現を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

| | 内 容 | 予算額 |
|------------------|---|--------|
| 教育・保育内容の充実等 | 幼児教育アドバイザー訪問事業の実施，効果検証 園所等の教育・保育の質の向上のための研修の実施 乳児保育を通じた5つの力の育成に係る研究，開発 園所等における家庭教育支援の充実 幼保小連携・接続の推進 | 29,413 |
| 家庭教育支援の充実 | 家庭での取組に関する教材の開発，普及 ・園所等を通じた啓発資料の配布による家庭教育支援の充実 親子の遊びの場の提供，普及 地域による親子支援の推進 | 8,337 |
| 乳幼児教育支援センターの体制整備 | 専門職員の育成・確保 各種会議等による教育・保育の質の向上のための施策 検討 | 31,422 |

3 令和2年度予算額

69,172千円(前年度75,286千円)

「学びの变革」牽引プロジェクト

1 事業目的

「学びの变革」を先導的に実践する全寮制中高一貫教育校(広島叡智学園中学校・高等学校)を開校するとともに、そのノウハウを全県的に共有することにより、広島県全体の「学びの变革」を早期に実現する。

2 事業の概要

(単位：千円)

| | 内 容 | 予算額 |
|---------------|---|---------|
| ソフト面の 体制整備 | 教育カリキュラムの運用に向けた取組 ・国際アドバイザーボードや海外教育機関等との連携 ・具体的な授業案等の開発・実践及び改善等 ・授業実施に向けた教員の資質向上(各種研修参加等) 教職員の採用・育成に向けた取組 ・日本人教員の長期派遣研修の実施 ・外国人教員など専門人材の確保・雇用条件の整備 生徒募集に向けた取組 ・学校案内、説明動画等の作成 ・国内外での学校説明会等の開催 ・入学者選抜等の実施 | 79,108 |
| 学校運営費 | 学校運営に係る経費 ・備品等整備費 ・光熱水費、施設維持管理費、食堂厨房運営費等 | 165,543 |
| 施設等整備 | 学校施設の建設工事 外構等の整備工事 | 272,623 |

3 令和2年度予算額

517,274千円(前年度2,471,577千円)

異文化間協働活動推進事業

1 事業目的

全ての小・中・高等学校において異文化間協働活動が活発に行われ、高校段階で毎年1,000人以上の生徒が海外に留学するために必要なグローバルな教育環境を整備する。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 内 容 | | 予算額 |
|-------------|--|--------|
| 異文化間協働活動の推進 | 高校段階での留学促進 ・ 2週間以上の姉妹校留学を行う学校への継続支援 ・ 県内高校生向け短期留学プログラムの運用改善・広報 ・ 国制度等を活用した留学経費の支援 ・ ひろしま留学フォーラムの開催 ・ 異文化間協働活動支援員の配置による派遣・受入支援 | 42,590 |
| | 国内異文化間協働活動の推進 ・ 小・中・高で連携した姉妹校受入の支援 ・ 国内異文化間協働プログラムの実施 | 8,833 |
| | 小・中・高の系統的な異文化間協働活動の促進 ・ 海外教育行政機関と連携した共同プロジェクトの実施 ～ 広島版受入モデルの開発・展開 (オーストラリア, 台湾, ハワイから生徒・教員を受入・交流する仕組みの構築) | 6,040 |

3 令和2年度予算額

57,463千円(前年度55,548千円)

小・中学校課題発見・解決学習推進プロジェクト

1 事業目的

児童生徒の「主体的な学び」を促進する教育活動を推進するとともに、学校全体での組織的なカリキュラム・マネジメントの実現に取り組むことにより、児童生徒の資質・能力（コンピテンシー）の向上を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 内 容 | | 予算額 |
|--|---|-------|
| 全ての市町・学校で組織的に「課題発見・解決学習」の取組を進めるための体制整備 | 「学びの変革」推進協議会の充実 ・市町ごとに「学びの変革」推進協議会を開催し、授業研究や実践交流等を実施（年3回以上） ・協議会へ講師を招聘し、主体的な学びを促す授業づくりの在り方についての指導助言を実施 カリキュラム・マネジメントの充実 ・校長等に対するカリキュラム・マネジメント研修の開催 中学校の各教科の中核教員の育成 ・各市町の中核となる教員による授業研究を実施 | 2,346 |

【再掲】「学びの変革」推進事業

| 内 容 | | 予算額 |
|--------------------|--|-------|
| 主体的な学びを促す授業イメージの共有 | 授業動画コンテンツの制作 ・全ての教員が授業改善の参考となる授業動画を制作 | 4,000 |

【再掲】学びのセーフティネット構築事業

| 内 容 | | 予算額 |
|-----------|-------------------------------------|--------|
| 学力向上対策の強化 | 新たな学力調査等の実施 | 12,845 |
| | 学力フォローアップ校（20校）、学力向上推進地域（10中学校区）の指定 | 20,287 |

3 令和2年度予算額

2,346千円（前年度4,435千円）

高等学校課題発見・解決学習推進プロジェクト

1 事業目的

生徒の「主体的な学び」を促進する教育活動を推進するとともに、学校全体での組織的なカリキュラム・マネジメントの実現に取り組むことにより、生徒の資質・能力（コンピテンシー）の向上を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 内 容 | 予算額 | |
|-----------------|--|-------|
| 質問紙調査 | 生徒質問紙及び学校質問紙により、「学びの変革」に係る生徒及び学校の状況を把握 | 1,802 |
| 教科リーダー研修 | 教科の特性を踏まえた「主体的な学び」の充実に取り組む教員の育成（3教科99課程） | 6,263 |
| カリキュラム・マネジメント研修 | 資質・能力の育成を目指した効果的なカリキュラム・マネジメントの実現に向け、学校のカリキュラム全体を俯瞰し、校内で研修等を企画・実施できる教員を育成（全校99課程） 理数探究カリキュラムの開発（2校） | 5,286 |
| 研究開発校（9校） | 大学等の専門的な指導を受けながら、資質・能力の評価の研究を実施 | 6,204 |
| 学校図書館リニューアル | 学校図書館全体計画に基づいた、図書館を利活用した授業研究の推進 | 238 |

【再掲】「学びの変革」推進事業

| 内 容 | 予算額 | |
|----------------------|--|--------|
| WWL Consortium構築支援事業 | 文部科学省の委託事業として、県立高等学校における探究的な学びを高度化していくため、大学、自治体、企業等との連携・協働の在り方やカリキュラムについて研究を実施 | 10,000 |
| | スタンフォード大学と連携した遠隔講座を開設し、より高度な学びの機会を提供 | 4,000 |

3 令和2年度予算額

19,793千円（前年度25,632千円）

(一部新規)

特別支援教育ビジョン推進事業

1 事業目的

特別支援教育の充実を図るため、特別支援教育ビジョンに基づく施策を実施する。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 内 容 | | 予算額 |
|--------------|--|-------|
| 特別支援教育体制整備 | 県立特別支援学校のセンター的機能の充実等の取組を実施 | 1,493 |
| 教員の専門性向上 | 免許法認定講習の実施 | 2,165 |
| 就職支援プロジェクト | 技能検定の企画・実施 実施分野：5分野(清掃,接客,ワープロ,流通・物流,食品加工) 就職サポート隊(支援・協力企業)の募集 ジョブサポートティーチャーの配置(12人16校) | 3,480 |
| 医療的ケア実施体制の整備 | 学校における医療的ケア実施体制構築事業 校外教育活動への看護師等同行,指導医による指導等 | 4,678 |
| 教育環境の充実・整備 | 知的障害特別支援学校の在籍者数の増加に対応した教育環境の充実・整備に向けた検討【新規】 | 366 |
| 特別支援教育指導委員会 | 広島県特別支援教育指導委員会の開催 | 367 |

3 令和2年度予算額

12,549千円(前年度14,629千円)

オリンピック・パラリンピック教育推進事業

1 事業目的

学校でオリンピック・パラリンピック教育を実施することで、オリンピック・パラリンピックムーブメントを推進し、児童生徒のスポーツに対する学びを深める。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 内 容 | | 予算額 |
|-------------------------|---------------------------------------|-------|
| 広島県コンソーシアム推進校事業 | オリンピック・パラリンピアン派遣（40校程度） モデル授業の実施等 | 5,266 |
| オリ・パラ教育推進セミナー・ワークショップ事業 | オリ・パラ教育推進セミナー 広島県コンソーシアム推進校ワークショップ | 485 |

3 令和2年度予算額

5,751千円（前年度7,956千円）

三次中学校・高等学校整備事業

1 事業目的

備北地域において、中高一貫教育を受ける機会を選択できる環境を整えるため、三次高等学校内に県立中学校を設置し、併設型中高一貫教育校とする。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 内 容 | | 予算額 |
|-------|---|--------|
| 施設整備 | 内外部改修工事(プレゼンテーションルーム等整備)など | 97,778 |
| 備品等整備 | 備品整備費 ・内外部改修工事に伴う設備備品(プレゼン設備, 書架など) ・中学校用の備品(中学校用机・椅子など) 図書購入費 | 15,416 |
| 委託料 | 中学校におけるデリバリー給食の実施 | 12,261 |

3 令和2年度予算額

125,455千円(前年度256,975千円)

県立学校施設設備整備事業

1 事業目的

児童生徒等の学習や生活の場であり，非常災害時には地域住民の避難所等としての役割も果たす学校施設の老朽化対策（長寿命化改修など）や，防災機能の強化，「学びの変革」を推進する施設設備の整備などを進めるとともに，情報教育推進のための設備整備を進めることにより，安全・安心で質の高い教育環境の整備を計画的・着実に進める。

2 事業の概要

（単位：千円）

| 内 容 | | 予算額 |
|-----------------|--|-----------|
| 学校改修 | 校舎等整備 ・内外部改修工事 ・給水・消防用設備等改修工事 等 屋外運動場整備 ・グラウンド改修工事 等 土地整備 ・防球ネット改修工事 等 | 2,179,750 |
| 維持管理 | 屋上防水工事 建物法定点検 維持修繕，設備整備，維持管理 等 | 1,256,957 |
| 情報化教育 推進 | 情報教室の生徒用P C等整備 ・生徒用P C賃貸借 H e i w a ネット運営事業 ・ネットワーク拠点機器，回線，維持経費 等 | 668,425 |
| 県立高等学校 校再編整備 | 教室改修，備品等整備 ・庄原格致高等学校，吉田高等学校， 呉工業高等学校（定時制課程） | 16,509 |

3 令和2年度予算額

4,121,641千円（前年度3,469,409千円）

教育委員会ワークサポート事業

1 事業目的

障害者がそれぞれの特性を生かして，職員の業務をサポートすることにより，業務の効率化と職員の負担軽減を図るとともに，障害者の雇用の促進を目指す。

2 事業の概要

(単位：千円)

| 内 容 | | 予算額 |
|---------------------------------------|--|---------|
| 職員の業務をサポートする会計年度任用職員の任用 (障害者雇用の促進) | 事務局における本庁ワークサポートステーションの継続実施 事務局単独施設及び県立学校に会計年度任用職員を各1名以上配置 障害者が従事する業務の調整，支援を行う業務支援員を配置 | 460,915 |

3 令和2年度予算額

460,915千円(前年度311,871千円)

(一部新規)

高等学校等就学支援金事業

1 事業目的

就学支援金（授業料に係る支援）及び奨学給付金（授業料以外の教育費に係る支援）を支給することで、家庭の教育に係る経済的負担の軽減を図る。

2 事業の概要

(単位：千円)

| | 内 容 | 予算額 |
|--------------|---|-----------|
| 高等学校等就学支援金事業 | 公立高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。） 所得要件を満たす世帯（年収 910 万円程度未満）に対し、授業料に充てるため、授業料全額に相当する額を支給 < 上限 > 118,800 円 / 年（全日制） 32,400 円 / 年（定時制） 330 円 / 単位（通信制） | 4,657,646 |
| | 公立高等学校専攻科【新規】 ・非課税世帯（年収 270 万円程度未満）に対し、授業料に充てるため、授業料全額に相当する額を支給 < 単価 > 123,600 円 / 年 ・非課税世帯に準ずる世帯（年収 380 万円程度未満）に対し、授業料に充てるため、授業料の 1 / 2 に相当する額を支給 < 単価 > 61,800 円 / 年 | 2,225 |
| | 小 計 | 4,659,871 |
| 公立高等学校奨学給付事業 | 公立高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。） 非課税世帯（年収 270 万円程度未満）に対し、授業料以外の教育費（教科書代，教材費等）として給付金を支給 < 単価 > 32,300 円 / 年（生活保護受給世帯） 84,000 円 / 年（非課税世帯・第 1 子） 129,700 円 / 年（非課税世帯・第 2 子以降） 36,500 円 / 年（非課税世帯・通信制） | 637,723 |
| | 公立高等学校専攻科【新規】 非課税世帯（年収 270 万円程度未満）に対し、授業料以外の教育費（教科書代，教材費等）として給付金を支給 < 単価 > 36,500 円 / 年 | 438 |
| | 小 計 | 638,161 |

3 令和 2 年度予算額

5,298,032 千円（前年度 5,226,632 千円）

(新規事業)

「GIGAスクール構想の実現」に向けたICT基盤整備事業

1 事業目的

ICTを活用した効果的な教育を実現するため、学校における高速大容量のネットワーク環境(校内通信ネットワーク)の整備を推進する。

2 事業の概要

県立中学校，高等学校及び特別支援学校において，国庫補助金を活用することにより，校内通信ネットワークを整備し，ICTを十分に活用できる環境を整備する。

(単位：千円)

| 内 容 | | 負担割合 | 2月補正 要求額 |
|---------------|---|----------------|-------------|
| 校内通信ネットワークの整備 | 三次中学校，広島中学校，県立高等学校(81校)及び特別支援学校(16校)において校内通信ネットワーク環境を整備 | 国 1/2 県 1/2 | 3,090,000 |

3 令和元年度2月補正要求額

3,090,000千円